

平成27年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,394	11,780	1,386	(注1)
施設整備費補助金	666	766	100	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	306	367	61	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	47	0	
自己収入	22,842	23,174	332	
授業料、入学金及び検定料収入	3,816	3,829	13	(注4)
附属病院収入	18,784	19,109	325	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	242	236	△6	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,522	2,677	1,155	(注7)
引当金取崩	97	103	6	
長期借入金収入	106	106	0	
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	35,980	39,020	3,040	
支出				
業務費	31,547	32,793	1,246	
教育研究経費	14,567	15,338	771	(注8)
診療経費	16,980	17,455	475	(注9)
施設整備費	819	919	100	(注10)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	306	367	61	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,522	2,065	543	(注12)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	1,786	1,767	△19	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	35,980	37,911	1,931	
収入－支出	0	1,109	1,109	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として前年度からの繰越額を使用したことにより、予算額に比して決算額が1,386百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金を獲得したため、予算額に比して決算額が100百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金を獲得したため、予算額に比して決算額が61百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、在籍者が増加したこと、前年度末入金予定の授業料前受金が減少し、今年度の授業料として入金したことにより、予算額に比して決算額が13百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、新薬処方による診療報酬請求額の増により、予算額に比して決算額が325百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、寄宿料収入において、入寮者数が見込みより減少したことにより、予算額に比して決算額が6百万円少額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、前年度からの繰越額を使用したことにより、予算額に比して決算額が1,155百万円多額となっています。
- (注8) 業務費（教育研究経費）については、主として前年度からの繰越額の使用及び、国からの交付金の追加交付等により、予算額に比して決算額が771百万円多額となっています。
- (注9) 業務費（診療経費）については、医療機器等の更新抑制による経費の減はあるものの、内服薬等による医薬品費の増及び大型重点プロジェクト経費繰越分の執行増により、予算額に比して決算額が475百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費については、（注2）に示した理由により、予算額に比して決算額が100百万円多額となっています。
- (注11) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算額に比して決算額が61百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注7）に示した理由により、予算額に比して決算額が543百万円多額となっています。